

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	キャリアデザイン3	
科目基礎情報							
開設学科	ゲームクリエイター科四年制		コース名	ゲームプログラマーコース		開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	45時間
単位数	3単位				授業形態	講義	
教科書/教材	Microsoft Word 2016 対策テキスト&問題集（FOM出版）						
担当教員情報							
担当教員	神谷 菊江、妹尾 彩子			実務経験の有無・職種	有・ビジネスマナー		
学習目的							
MOSはOfficeアプリケーションに関する理解度や操作スキルを認定する世界的な資格試験制度である。MOSを取得することにより、ビジネスシーンにおいて各アプリケーションをいかに効率よく使いこなせるかを客観的に証明することが可能になる。また、競争の激しい求人市場においても（就職・転職）、MOSの取得は有益な資格として評価・認識されていて、その資格は世界に通用する。以上を踏まえて、資格取得できるよう取り組む。							
到達目標							
Officeアプリケーション（EXCEL）に関する理解度や操作スキルを理解し、MOSの取得を目指す。							
教育方法等							
授業概要	PCを使用しての実習形式である。 授業では、対策テキスト掲載の答練を通じて、実務レベルに必要なEXCELの機能・知識を理解し習得していく。						
注意点	この授業では、実務レベルで必要とされるOffice アプリケーションの習得を目標とする。また、キャリア形成の観点からも、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	70%	科目終了時に操作実技のテストあり				
	小テスト	20%	理解したかどうかを確認するため単元ごとに課題提出				
	レポート	%					
	成果発表 (口頭・実技)	%					
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～12回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス、EXCELの基本操作、ワークシートやブックの作成と管理			PCへのデータインストール、学習の進め方の確認、基本的な操作方法の確認 出題範囲1-1～1-5			
2回	確認問題1の実施、セルやセル範囲のデータ管理①			出題範囲1 確認問題の実施と答練 課題として提出、出題範囲2-1～2-2（2-2-3まで）			
3回	セルやセル範囲のデータ管理②確認問題2の答練			出題範囲2-2（2-2-4から）～2-3-4 確認問題2の実施			
4回	テーブルの作成①、確認問題3の答練			出題範囲3-1～3-3 確認問題3の実施			
5回	数式や関数を使用した演算の実施①			出題範囲4-1、出題範囲4-2			
6回	数式や関数を使用した演算の実施②			出題範囲4-2～4-3 確認問題4の実施			
7回	グラフやオブジェクトの作成①			出題範囲5-1～5-2			
8回	グラフやオブジェクトの作成②			出題範囲5-3 確認問題4の実施			
9回	模擬CDを使っている答練 模擬1・2の答練			模擬CDの使い方の説明と操作及び模擬1・2の答練			
10回	模擬CDを使っている答練 模擬3・4の答練			模擬CDの使い方の説明と操作及び模擬3・4の答練			
11回	模擬CD ランダム問題の実施 1回目			模擬CDの使い方の説明と実施 合格率80%をめざす（複数回実施して一番点数の良いもので判定）			
12回	模擬CD ランダム問題の実施 2回目			合格率80%をめざす（複数回実施して一番点数の良いもので判定）			